

第1会場（メインホール）

開会式

9:40～9:45

理事長挨拶

大会長挨拶：松岡哲平（大誠会）

シンポジウム1

9:45～11:15

アクセスから見た認知症患者への対応

座長：木全直樹（駒込共立クリニック）

山本裕美（藍蒼会 しもかどクリニック）

SY1-1

透析患者における認知症の頻度

中井 滋（藤田保健衛生大学 医療科学部 臨床工学科）

SY1-2

透析医療事故と認知症患者

木全直樹（駒込共立クリニック）

SY1-3

認知症患者に対する透析医療事故予防・対策 ～透析装置の観点から～

石森 勇（東京女子医科大学 臨床工学部）

SY1-4

認知症患者に対する透析医療事故予防・対策

～アクセスからみたユマニチュードを活用したベッドサイド対応～

笠田寿美子（永生会 まつした腎クリニック）

SY1-5

認知症患者に対するアクセス作製の工夫

安藤哲郎（日高会日高病院 人工透析・移植外科）

特別講演1

11:20～12:20

自己組織からなる新しいグラフトを用いた人工弁、人工血管治療の最前線

座長：小薮助成（尾鷲総合病院）

SL1-1

バイオバルブを用いた心臓弁治療法の開発

武輪能明（国立循環器病研究センター 人工臓器部）



SL1-2

バイオチューブによる透析用内シャント修復術への臨床応用

金子嘉志 (天理よろづ相談所病院)

共催：株式会社陽進堂

ランチョンセミナー 1

12:30 ~ 13:30

VA 管理を透析処方から考察する

座長：川西秀樹 (あかね会 土谷総合病院)

LS1

池田 潔 (池田バスキュラーアクセス・透析・内科)

共催：協和発酵キリン株式会社

総会

13:40 ~ 14:10

司会：川西秀樹 (あかね会 土谷総合病院)

JSDA 自主研究報告

14:10 ~ 14:40

司会：川西秀樹 (あかね会 土谷総合病院)

演者：深澤瑞也 (山梨大学医学部附属病院 血液浄化療法部)

スポンサードセミナー 1

14:45 ~ 15:45

「18 YOROI HC はこう使う」特殊型高耐圧バルーンの有用性

座長：沼田 明 (高知高須病院)

SS1-1

甲斐耕太郎 (東京女子医科大学病院)

SS1-2

櫻間教文 (重井医学研究所附属病院)

共催：株式会社カネカメディックス

スポンサードセミナー 2

15:50 ~ 17:20

バスキュラーアクセスの現実 -ニーズとコスト-

座長：佐藤純彦 (クレド さとうクリニック)

宮本敢右 (木沢記念病院 腎臓内科)

SS2-1

請求できないできないPTAをどうするか ~当院の現状~

相川 潔 (名古屋血管外科クリニック)

SS2-2

地方の透析サテライトクリニックにおけるVAIVTの現状

川合 徹 (中央内科クリニック)

SS2-3

多くの科がVA治療に関わることの悩み

大川博永 (大川バスキュラーアクセス・腎クリニック)

SS2-4

透析用血管アクセス治療専門クリニックのニーズと経営

中村順一 (天満中村クリニック)

SS2-5

患者送迎 ~トランスポートシステム~

近藤守寛 (洛和会京都腎臓病センター)

共催：中外製薬株式会社

第2会場 (大会議室)

スポンサードセミナー 3

10:00 ~ 11:00

NSEの選択理由

座長：天野 泉 (名古屋バスキュラーアクセス天野記念診療所)

春口洋昭 (飯田橋春口クリニック)

SS3-1

小川勇一 (東京女子医科大学 腎臓病総合医療センター外科)

SS3-2

鈴木 敦 (昇陽会 阿佐ヶ谷すずき診療所)

SS3-3

本宮康樹 (翠悠会 翠悠会診療所)

共催：株式会社グッドマン



スポンサードセミナー 4

11:05 ~ 12:05

バスキュラーアクセス管理の意義～ BV 計の基礎と活用～

座長：久木田和丘（北楡会 札幌北楡病院）
坪井正人（偕行会 安城共立クリニック）

SS4-1

再循環の意義とその測定法について

小野淳一（川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床工学科）

SS4-2

各種モニタリング機器を利用したVA管理への取り組み

森實篤司（ホスピーグループ腎透析事業部）

共催：日機装株式会社

ランチョンセミナー 2

12:30 ~ 13:30

CONQUEST PTA バルーン 10周年記念企画 VA 治療における CONQUEST - 使い続けられるその理由-

座長：小川智也（埼玉医科大学総合医療セミナー）
土田健司（土田透析アクセスクリニック）

LS2-1

野口智永（吉祥寺あさひ病院）

LS2-2

笹川 成（横浜第一病院）

共催：株式会社メディコン

スポンサードセミナー 5

14:00 ~ 15:00

人工血管によるバスキュラーアクセス作製術

座長：石原邦洋（香川井下病院）

SS5-1

プロパテングラフトを用いたグラフト修復手技解説

石原邦洋（香川井下病院）

SS5-2

ゴア® アクシールバスキュラーグラフトを使用した AVG の有用性について ～合併症や経済的観点を含めて～

村上雅章（静岡県立総合病院）

共催：日本ゴア株式会社

一般演題①「VAIVT①」

15:05 ~ 16:05

座長：伊藤 豊 (如水会 四日市腎クリニック)

宮本照彦 (中央内科クリニック)

O 01-1

VA 閉塞に対する生検鉗子の使用経験

泉 久美子 (岐阜赤十字病院 循環器内科・腎臓内科)

O 01-3

内シャント流出路狭窄に対するステント留置の検討

本間健一 (福岡市民病院 血管外科)

O 01-4

静脈留置針を用いた pull through 法による非血栓性閉塞治療

石田亜希 (みやぎ清耀会 緑の里クリニック)

O 01-5

エコーガイド下透析針穿通法による非血栓性閉塞病変に対する VAIVT の新しい試み

井上浩伸 (恩賜財団済生会熊本病院 腎泌尿器センター 腎臓科)

O 01-6

強固な閉塞に対する新しい PTA 方法：血管外よりの貫通穿刺法

岩寄友視 (秀和総合病院 外科・血管外科 / 豊島中央病院 血管外科)

O 01-2

Peripheral cutting balloon の有効性・安全性を確保するための治療手技

甲斐耕太郎 (東京女子医科大学 腎臓外科)

一般演題②「VAIVT②」

16:10 ~ 17:10

座長：増子佳弘 (札幌北クリニック)

古田達也 (高山赤十字病院 臨床工学課)

O 02-1

頻回血栓性閉塞症例を減少させるために

新宅究典 (あかね会土谷総合病院)

O 02-2

内シャント狭窄に対する、経静脈的アプローチ困難例に対する経動脈的アプローチによる PTA について

植田敦志 (日立製作所 日立総合病院 腎臓内科)

O 02-3

初回シャント PTA の開存成績

野口智永 (吉祥寺あさひ病院 バスキュラーアクセスセンター)

O 02-4

高血流透析と PTA ～動的静脈圧の有用性～

松本富夫 (国立病院機構 柳井医療センター 外科)

O 02-5

EMLA CREAM 塗布による自己血管内シャントに対する PTA 間隔延長への試み

宮本照彦 (中央内科クリニック)

O 02-6

臨床工学技士による PTA 介助の有用性

渡邊弘一 (立川メディカルセンター 立川総合病院 腎センター)



イブニングセミナー 1

17:15 ~ 18:15

VAIVT の Quality Up を目指して

座長：森本 章（井上病院 放射線科）

野島武久（のじまバスキュラーアクセスクリニック）

ES1-1

VAIVT よりよいデバイス選択

青柳 誠（横須賀共済病院 腎臓内科）

ES1-2

VAIVT あなどれない合併症の実例と対策

宮本雅仁（横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター）

共催：ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社

第3会場（国際会議室）

一般演題③「AVF」

9:45 ~ 10:35

座長：廣谷紗千子（東京女子医科大学 腎臓病総合医療センター外科）

押谷 創（大垣市民病院 糖尿病・腎臓内科）

O 03-1

アクセス関連疼痛に対するシャント静脈剥離・神経減圧術の試み —神経超音波検査の有用性—

松田浩明（腎不全センター幸町記念病院 外科）

O 03-2

転位上腕尺側皮静脈を用いたシャント再建の1例

緒方孝治（獨協医科大学病院 ハートセンター 心臓・血管外科）

O 03-3

術前低アルブミン血症と内シャント造設術成否の関連

角田亮也（日立製作所 日立総合病院）

O 03-4

シャント作製時のピットフォールと対策

野島武久（のじまバスキュラーアクセスクリニック）

O 03-5

陶磁器様に硬化した動脈への内シャント造設の試み

大久保健太郎（偕行会 名古屋共立病院 バスキュラーアクセス治療センター）

一般演題④「AVG」

10:40 ~ 11:40

座長：副島一晃（済生会熊本病院 腎臓科）

柴田雅也（豊橋メイッククリニック）

O 04-1

圧電素子を用いた実血流量測定による AVG モニタリングの有効性

谷川浩太郎（あさお会 あさおクリニック 臨床工学部）

O 04-2

術後AVG 血流量の予測式の検討

宮本雅仁（横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター）

O 04-3

ヘパリン共有結合型e-PTFE 人工血管による開存率の改善

関島光裕（鹿児島大学 医用ミニプタ・先端医療開発研究センター 高生体適合性医療機器・臓器開発講座）

O 04-4

シャント流出路の静脈が細径な症例に対する人工血管側壁吻合法の考案

北岡 斎（玄々堂君津病院 総合腎臓病センター）

O 04-5

Arteriovenous graft (AVG)の静脈側(V側)吻合部の工夫～V側吻合部狭窄を防ぐために～

杉原裕基（JCHO 千葉病院 透析科）

O 04-6

人工血管流出路狭窄におけるパンヌスの形成に関して

小川勇一（東京女子医科大学 腎臓外科）

一般演題⑤「表在化」

11:45 ~ 12:15

座長：安富眞史（桑名市総合医療センター 桑名東医療センター）

O 05-1

上腕動脈表在化に生じた仮性動脈瘤の1例

香東昌宏（大阪市立大学 大学院医学研究科 泌尿器病態学）

O 05-2

表在化動脈内の血栓による不完全閉塞に対する対応とその後

瀧澤亜由美（東京女子医科大学 臨床工学部）

O 05-3

AVFに動脈表在化を併設した術式についての当院の調査

村上雅章（静岡県立総合病院 腎臓内科 透析アクセスセンター）

ランチョンセミナー 3

12:30 ~ 13:30

この患者のVA どうしよう？

座長：武本佳昭（大阪市立大学医学部 人工腎部）

LS3

室谷典義（地域医療機能推進機構 千葉病院）

共催：小野薬品工業株式会社



一般演題⑥「モニタリング①」

14:00 ~ 14:50

座長：久富俊宏（大垣徳洲会病院）

野倉正敏（羽島クリニック 人工腎センター）

O 06-1

電子聴診器を用いて導出した聴診における新たな指標の検討

鈴木 修（総星会五井クリニック 血液浄化部）

O 06-2

Masimo 社製Mighty Sat を用いた VA 管理方法の検討

岡本伊織（玄々堂君津病院 臨床工学科）

O 06-3

皮膚灌流圧(SPP)を用いたバスキュラーアクセス(VA)評価法の検討

川上崇志（玄々堂君津病院 臨床工学科）

O 06-4

血液透析が Vascular access に与える影響～透析中のエコー評価～

西川博幸（大川バスキュラーアクセス・腎クリニック）

O 06-5

心エコーによる下肢拳上時の血行動態変化のモニタリング

下門清志（藍蒼会 しもかぞクリニック）

一般演題⑦「モニタリング②」

14:55 ~ 15:35

座長：佐々木裕介（埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部）

O 07-1

バスキュラーアクセス再循環率測定によってシャント狭窄が早期に発見できた 1 例

加賀谷美恵（厚生会 木沢記念病院 医療技術部 臨床工学課）

O 07-2

血液透析回路の変化(バックフロー)～脱血不良の定量指標としての検討～

奥田圭三（大誠会 サンシャイン M & D クリニック）

O 07-3

静的静脈圧と動的静脈圧の比較検討

豊澤真吾（国立病院機構 柳井医療センター 診療部）

O 07-4

灌流インデックス(PI)による上肢動脈の開通性に対する評価

松田政二（あかね会 中島土谷クリニック 透析センター）

ワークショップ 1

15:40 ~ 16:40

アクセス治療における周術期管理

座長：深澤瑞也（山梨大学医学部附属病院 血液浄化療法部）

城間久美絵（熊本赤十字病院）

WS1-1

無床診療所における透析アクセス手術の麻酔管理～種々の術式に対する麻酔法の工夫～

浅野斗志男（大誠会）

WS1-2

シャント外来における周術期管理とその課題

前川 愛（熊本赤十字病院 腎臓内科）

WS1-3

日帰り全身麻酔下の透析アクセス手術における周術期看護

林 美保（大誠会 大垣北クリニック）

WS1-4

PD カテーテル留置術における周術期管理 ～より安全で、より確実であるために～

山岸 敬（山梨大学医学部附属病院 泌尿器科）

第4会場（連）

一般演題⑧「VA その他①」

10:00 ~ 11:00

座長：木村行宏（岐阜市民病院 腎臓内科）

江崎 隆（尾道総合病院 腎臓内科）

O 08-1

シャントレス、カテーテルレス状況での血液透析導入患者の検討

鬼塚史朗（みはま病院）

O 08-2

皮膚一静脈ろう孔作成による新たなアクセスの可能性

若林正則（望星第一クリニック）

O 08-3

バスキュラーアクセスの存在による透析患者の上肢機能および日常生活への影響に関する調査

橋本幸始（信州大学 医学部 附属病院 腎臓内科）

O 08-4

上腕動脈血流量が透析中の循環動態に及ぼす影響

中島 譲（博友会 友愛三橋クリニック）

O 08-5

離島におけるバスキュラーアクセス管理への新たな取り組み

安野哲彦（壱岐病院 内科）

O 08-6

上肢エルゴメーターによる VA への影響

松本将志（大誠会 サンシャイン M & D クリニック）



一般演題⑨ 「VA その他②」

11:05 ~ 12:05

座長：兵藤 透 (えいじんクリニック)

佐藤 暢 (桃仁会病院 バスキュラーアクセスセンター)

O 09-1

臨床工学技士による2画面同時録画を用いた効率的で効果的なシャントマップの作成

横山 築 (立川メディカルセンター 立川総合病院 腎センター)

O 09-2

VA作製前の臨床工学技士による超音波血管マッピングの有用性

北村健太郎 (JA 長野厚生連 南長野医療センター 篠ノ井総合病院 臨床工学科)

O 09-3

透析導入時バスキュラーアクセス(VA)作製に関わる臨床検査技師の役割

野村圭佑 (クレド さとうクリニック)

O 09-4

透析統合支援システム「Dr.HEMODY」を用いたVA管理

水口泰智 (優久会 伊藤人工透析クリニック)

O 09-5

当院のアクセス管理

橋 健一 (援腎会すずきクリニック)

O 09-6

患者、スタッフへのバスキュラーアクセス管理意識を向上させる取り組み

服部美由紀 (新都市医療研究会君津会 玄々堂君津病院)

ワークショップ 2

14:00 ~ 16:00

エコー下穿刺

座長：下池英明 (高橋内科クリニック)

松下和通 (永生会 まつした腎クリニック)

WS2-1

透析室における看護師用エコーガイド下穿刺プログラムの開発とチーム医療

福岡幸子 (永生会 まつした腎クリニック)

WS2-2

教育プログラムを用いたエコーガイド下穿刺におけるスタッフ教育

高森佳代 (一陽会 一陽会クリニック 血液浄化部)

WS2-3

エコーガイド下穿刺・修正をスムーズに施行するために～環境整備、適応決定～

真崎優樹 (高橋内科クリニック)

WS2-4

エコーガイド下穿刺の教育～マニュアルの有用性と運用上の注意点～

藤田晃弘 (高橋内科クリニック)

WS2-5

アルファバイオ社製クリップモニターを使用時のエコー下穿刺の試み

富田智弘 (大誠会 大垣北クリニック)

WS2-6

ヘッドマウントディスプレイ(AIRScouter)を利用したエコーガイド下穿刺の有用性

若山功治 (東京女子医科大学 臨床工学部)

一般演題⑩「VA 評価 (US)」

16:05 ~ 17:05

座長：森本 章 (井上病院 放射線科)

小林大樹 (関西労災病院)

O 10-1

Flow Volume (FV)測定を用いた段階的血管縫縮術の有用性

延命寺俊哉 (桃仁会病院 臨床工学部)

O 10-2

当院における透析室エコーの活用について

渡辺彩奈 (医山会 埼玉クリニック)

O 10-3

透析現場での超音波検査を用いた VA 管理の有用性

高田博弥 (桃仁会病院 臨床工学部・バスキュラーアクセスセンター)

O 10-4

超音波断層像による狭窄病変の評価に関する基礎的検討

山本裕也 (大川バスキュラーアクセス・腎クリニック)

O 10-5

病変手前の分岐血管が FV, RI の感度・特異度におよぼす影響

人見泰正 (桃仁会病院 臨床工学部・バスキュラーアクセスセンター)

O 10-6

PSV 測定に基づいたシャント狭窄治療基準

北川 剛 (東京警察病院 外科)

イブニングセミナー 2

17:10 ~ 18:10

血液透析の安全対策におけるツインシールドの可能性

座長：宮田 昭 (熊本赤十字病院 腎センター)

東 伸宣 (松圓会 東葛クリニック病院)

ES2-1

ツインシールドの安全対策における可能性を探る

谷口千賀子 (東葛クリニック病院 看護部)

ES2-2

プラネクタ BA と比較したツインシールドの使用経験

大木美幸 (あかね会 土谷総合病院 診療技術部)



ES2-3

ツインシールドを使った医療事故防止のための操作と留意点

森 正樹 (熊本赤十字病院 総合内科部 臨床工学課)

共催：株式会社ジェイ・エム・エス

第5会場 (輝)

教育講演 1

10:00 ~ 10:30

血管剥離と血管吻合の基礎

座長：飛田研二 (浜野クリニック)

EL1

血管剥離と血管吻合の基礎 –手術時の血管の扱い方–

小鹿雅隆 (清永会 矢吹病院 アクセス科)

教育講演 2

10:35 ~ 11:35

VA 評価

座長：村上 淳 (東京女子医科大学)

EL2-1

VA 評価 –理学的評価をより有効に活用するには–

原田悦子 (埼玉医科大学総合医療センター 看護部)

EL2-2

モニタリング機器を用いた VA 評価

安部貴之 (東京女子医科大学 臨床工学部)

教育講演 3

11:40 ~ 12:10

穿刺の基本手技とエコー下穿刺

座長：青木弘之 (上野透析クリニック)

EL3

VA 穿刺の基本手技(ブラインド穿刺とエコーガイド下穿刺)

若山功治 (東京女子医科大学 臨床工学部)

教育講演 4

14:00 ~ 15:00

VA と心機能

座長：佐藤哲彦（増子記念病院 糖尿病・内分泌内科）

EL4-1

VA と心機能について

植田敦志（日立製作所 日立総合病院 腎臓内科）

EL4-2

過剰血流に対する血流抑制術

春口洋昭（飯田橋春口クリニック）

教育講演 5

15:05 ~ 15:35

VAIVT 時のトラブル対応

座長：百瀬昭志（寿泉堂総合病院 泌尿器科）

EL5

VAIVT の合併症とトラブルシューティング

覚知泰志（石川県済生会金沢病院）

教育講演 6

15:40 ~ 16:40

出口部ケアとカテ関連合併症対策

座長：吉田一成（北里大学医学部 新世紀医療開発センター）

EL6-1

PD カテーテルケア

服部仁美（JA 愛知厚生連 海南病院 看護部 血液浄化センター）

EL6-2

カテ関連合併症対策

鈴木 聡（JA 愛知厚生連 海南病院 腎臓内科）



ハンズオン会場（青葉）

ハンズオンセミナー 1

9:30 ~ 11:00

シミュレーターを使った人工血管適正使用トレーニング

HS1

中村智宏（洛和会音羽記念病院）

共催：テルモ株式会社

ハンズオンセミナー 2

11:00 ~ 12:30

ハンズオンで学ぶ超音波ガイド下穿刺・VAIVTのコツ

HS2

若林正則（望星第一クリニック）

共催：ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社

ハンズオンセミナー 3

14:00 ~ 15:30

Vascular Access 管理の為のエコー体験

HS3

小泉俊之（コヴィディエンジャパン株式会社）

共催：コヴィディエンジャパン株式会社

ハンズオンセミナー 4

15:30 ~ 17:00

レーザ血流計を使ってシャント肢の末梢循環血流を観察しよう

HS4

中島健陽（株式会社ジェイ・エム・エス）

共催：株式会社ジェイ・エム・エス

岐阜都ホテル ボールルーム

情報交換会

18:30 ~

ポスター会場

「その他 (PD)」

P-1

腹膜透析関連腹膜炎発症にてPD離脱後併用療法を再開した一症例

村上真美 (株式会社 日立製作所 日立総合病院 看護局 腎臓病生活習慣病センター)

「PD カテーテル合併症)」

P-2

大網による腹膜透析カテーテル巻絡に対しカテーテル修復術を行った1例

半田祐喜 (広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院 腎臓内科)

P-3

多剤耐性緑膿菌のトンネル感染に対して出口部変更術 (SPD) を実施した意思疎通困難な腹膜透析患者の一例

寺下真帆 (聖マリアンナ医科大学 腎臓・高血圧内科)

P-4

カテーテル皮下埋没法により腹膜透析離脱を行った3例

細川亮平 (国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター 腎臓内科)

P-5

2歳児のトンネル感染に対しアンルーフィングを施行した1例

松岡悠大 (大阪市立大学附属病院 泌尿器科)

「AVF」

P-6

静脈径 1.5 mm未満で前腕 RCAVF を作製した2例

宮本敢右 (木沢記念病院)

P-7

急なシャント閉塞の誘因ー透析中の経過と透析後の患者活動からの検証ー

石坂はるか (誠仁会 みはま病院)

P-8

腎臓内科によるシャント作成を初めた効果

野中慶佑 (岡山済生会総合病院)

P-9

尺側皮静脈転位術が奏功した症例

永井巧雄 (双樹クリニック)

P-10

橈骨皮静脈と尺骨動脈で内シャント造設を行った9症例の検討

安富真史 (桑名市総合医療センター 桑名東医療センター)

P-11

透析患者の内科的合併症が Arteriovenous fistula の開存率に与える影響について

山崎智貴 (東京女子医科大学 腎臓病総合医療センター外科)

P-12

シャントトラブルに影響を与える因子の検討

水口 斉 (慶應大学 医学部 腎臓内分泌代謝内科)



「AVG」

P-13
人工血管内シャントの治療成績と開存にかかわる因子について
鍋谷雅史（田仲北野田病院）

P-14
高齢末期腎不全患者に対する AVG 作製の検討
二瓶 大（済生会神奈川県病院 腎臓外科）

P-15
クラウン吻合を行い人工血管内シャント作製した一例
郡司真誠（水戸済生会総合病院 腎臓内科）

「VAIVT」

P-16
鎖骨下静脈アプローチにて VAIVT 施行した一例
水上浩行（湯浅報恩会 寿泉堂総合病院 循環器内科）

P-17
VAIVT を効率よく行う方法についての検討
横田大地（新潟労災病院CE センター）

P-18
当院における早期 PTA によるアクセストラブル入院抑制の検討
白井博之（国際医療福祉大学 熱海病院 移植外科）

P-19
PTA に対するリドカイン・プロピトカイン配合クリームの使用経験
増子佳弘（東桑会 札幌北クリニック）

P-20
血管造影下 VAIVT における透視時間及び線量検討
清水泰成（日高会 日高病院 診療放射線科）

P-21
高流量内シャント中枢側の静脈狭窄に対する VAIVT の成績
原田裕久（東京都済生会中央病院 外科 / 小羊会 津田沼血管クリニック）

P-22
アンギオスカルプト PTA バルーンカテーテルによる開存期間延長効果の検討
佐伯友樹（あかね会 土谷総合病院）

P-23
当院における3ヶ月未満の PTA 動向
加藤ひとみ（葵 葵セントラル病院）

「カテーテル」

P-24
カフ型カテーテルの先端位置がカテーテル予後に及ぼす影響
羽柴豊大（三井記念病院 腎臓内科）

P-25
左右対称の先端形状を持つ『パリンドロームプレジジョン』の再循環率の検討
小俣利幸（J A 神奈川県厚生連 相模原協同病院 臨床工学室）

P-26

カフ型カテーテル出口部ケア統一に向けての取り組み

石井由梨 (清永会 矢吹病院 看護部)

P-27

当院におけるカフ型カテーテルの現状についての検討

岡本岳史 (聖マリアンナ医科大学 腎臓病センター)

P-28

非カフ型カテーテルにおける出口部感染対策クロルヘキシジングルコン酸含有ドレッシング材の効果

谷口弘美 (松園会 東葛クリニック病院)

P-29

内頸静脈と大腿静脈 それぞれのカフ型透析用カテーテル治療成績の比較

山田斎毅 (日高病院 人工透析・移植外科)

P-30

当院での留置カテーテルの使用経験について

大川高生 (静岡県立総合病院 腎臓内科)

「その他の手術方法」

P-31

胸郭出口症候群が原因の鎖骨下動脈閉塞によるシャント不全に対し腋窩-腋窩動脈バイパス術を施行した一例

小ヶ口恭介 (大崎市民病院 血管外科)

「その他モニタリング」

P-32

静脈圧下限警報幅の見直しに関する検討

小林孝大 (腎愛会 だてクリニック 臨床工学科)

P-33

当院維持透析患者に年1回の定期シャントエコーを導入して -シャント閉塞減少に向けて-

田中辰明 (厚生会 木沢記念病院 看護部 腎センター)

P-34

看護師によるアクセス管理 ~高血流透析を維持するために~

山内政幸 (誠仁会 みはま成田クリニック 看護課)

P-35

100NX シリーズの推定血流量モニタ評価

大澤貞利 (釧路泌尿器科クリニック)

P-36

バスキュラーアクセスの再循環が危惧される状況について

吉田昌浩 (相模原協同病院 臨床工学室)

P-37

内シャント作成によるシャント肢の血流動態の評価

黒澤 洋 (水戸済生会総合病院 / 住吉クリニック病院)

「穿刺」

P-38

STS シートと VAMAP を活用した穿刺業務の試み

尾崎 宏 (豊水会 みずのクリニック水広分院)



P-39
アクセストラブルの回避を目指して - 穿刺指導からのアプローチ
市川純恵 (東桑会 札幌北クリニック)

P-40
穿刺痛に対するリドカイン・プロピトカイン配合クリームの有効性
壺岐真衣子 (慈愛会 今村総合病院)

P-41
穿刺ガイドを用いた技術向上への取り組み
伊藤綾乃 (大誠会 松岡内科クリニック)

P-42
穿刺技術向上への取り組み ~ アルファバイオ社製クリップモニターによる VA 走行の把握 ~
齊藤雅幸 (大誠会 松岡内科クリニック)

P-43
あなたならどこに穿刺しますか? ~ 透析実務経験年数による穿刺部位の調査 ~
村山嘉野 (大誠会 サンシャイン M & D クリニック)

「VA 合併症」

P-44
ポリウレタン製人工血管に仮性動脈瘤を形成し、部分的人工血管置換術を施行した 1 例
齋藤久夫 (鷹揚郷腎研究所 弘前病院 泌尿器科)

P-45
上腕尺側皮静脈トランスポジション AVF 術後に発症したスティール症候群の 1 例
村上康一 (誠仁会 みはま成田クリニック)

P-46
当院のバスキュラーアクセス感染症に対する治療
白鳥 享 (地域医療機能推進機構千葉病院 透析科)

P-47
血液透析用カテーテル挿入に伴う仮性動脈瘤に対してコイル塞栓術を施行した 2 例
井上貴博 (亀田総合病院 腎臓高血圧内科)

P-48
当院における人工血管感染患者に対する治療の現状
末木志奈 (横浜第一病院 バスキュラーアクセスセンター)

「VA 関連教育」

P-49
穿刺シミュレーター「エコー戦士」でのエコーによる流量測定訓練の試み
鈴木 健 (豊水会 みずのクリニック)

P-50
臨床工学技士へのポータブルエコー教育プログラムの評価
平山智之 (聖路加国際病院 臨床工学科)

P-51
当院の CVT 透析ナースの役割
山下敦司 (和光会 一本松すずかけ病院 血液透析センター)



「その他 (VA)」

P-52

鎖骨下静脈閉塞症例に対する PTA の術前 CTA が有用であった一例

神場紀仁 (日高会 日高病院 診療放射線科)

P-53

バスキュラーアクセス管理の検討

桑田比砂江 (光生会 さがみ循環器クリニック)

P-54

シングルニードル (以下 SN) での HD とオンライン HDF における透析効率の比較検討

長谷川寛政 (腎愛会 だてクリニック)

P-55

困り果てたバスキュラーアクセスの一例

大森 聡 (JCHO 千葉病院)

P-56

長期留置型カテーテルを安全確実に管理するために必要なこと ～地域との連携の必要性～

西尾利樹 (誠光会 草津総合病院)

P-57

穿刺痛の実態とリドカイン・プロピトカイン配合クリームの有効性

鈴木綾子 (あさおクリニック 看護部)

P-58

透析用止血器カッチンくんの有用性

平山真喜子 (あさおクリニック 看護部)

P-59

福島県相双地区の 1 透析施設においてバスキュラーアクセス (VA) 関連の手技を開始したことの社会的意義

小柴貴明 (福島県立医科大学 医学部 災害医療支援講座)

P-60

低左心機能 (LVEF \leq 40%) に対するバスキュラーアクセス作成の工夫

中村智宏 (洛和会音羽記念病院 腎臓透析外科)